

安倍政権の「大企業だけ成長戦略」 許すな、労働者いじめの雇用破壊 NO!

「ご存じですか？安倍『雇用改革』。首相の演説には「過労死防止」「賃上げ」「女性や若者の活躍」という言葉が並びますが、具体的な政策は真逆です。「残業代ゼロ」制度で長時間労働を進め、リストラの推奨と派遣労働自由化で雇用の流動化を進めようとするなど、ブラック企業を喜ばせ、雇用と地域経済を痛めつけるものばかり。「悪政やめろ！」と声をあげましょう！



労働力の流動化＝使い捨て

安倍政権は、派遣労働の期間制限をなくし全面解禁する法案を、2度の廃案にも懲りず国会に再提出します。1日8時間・週40時間の労働時間の規制をはずし「残業代ゼロ・過労死促進」となる「裁量労働制の拡大」や「高度プロフェッショナル労働制」を柱とする労働基準法改悪案も準備。リストラ費用を助成する「労働移動支援助成金」349億円も予算計上しています。さらには、金さえ払えば解雇自由の「解雇の金銭解決」制度も検討しています。

求められているのは

労働者保護法制と均等待遇

今や低賃金・不安定雇用の非正規労働者は2000万人を超えています。一方、過労死ラインの週60時間以上働く人はフルタイムの9%、男性30代では18%もいます。平均労働時間はドイツやフランスより年間300時間長いのに、賃金は抑えられ、大企業の内部留保を増やしています。

安倍首相は「長時間抑制・過労死防止」と「賃上げ」重視が本気なら、労働時間の

「安倍雇用改革」の危険な内容

- リストラ首切りに助成金
- 派遣労働の全面解禁
- 残業代ゼロで長時間労働
- クビきり自由
- 解雇しやすく低賃金の限定正社員

上限規制を導入し、最低賃金を引上げ、非正規と正規の「均等待遇」を導入し、労働基準監督官を増員するべきです。

労働組合は、労働者の悩みにこたえる労働相談も受けながら、労働者の生活と国民経済をよくする政策を求め、春闘に取り組みんでいます。

あなたも一緒に活動しませんか？

お気軽に電話して下さい

秘密厳守
相談無料

労働相談ホットライン

フリーダイヤル

0120-378-060

全労連 全国労働組合総連合



〒113-8462 東京都文京区湯島2-4-4
TEL (03) 5842-5611 FAX (03) 5842-5620
http://www.zenroren.gr.jp

